

思いやりと感謝の心を育むために



風薫るさわやかな季節となりました。園庭のこいのぼりも気持ちよさそうに泳いでいます。さて、4月当初はご入園・ご進級となり、子どもたちは新しい環境になれるための時間を過ごしましたが、今では新しい環境にも順応し元気いっぱい過ごしています。また、暖かい日も多く、園庭や近隣のお散歩などお外で過ごすことも多く、子どもたちは活発に活動しています。

保護者の皆様には、4月初めのクラス懇談会では、ご多用の中ご出席いただきありがとうございました。お子様のことやおうちのことなどたくさん伺うことができました。好きなものは、「歌、カラオケ」「アンパンマン、ピカチュー」「トミカ、救急車」「踏み切」など、性格は、「やんちゃ」「マイペース」「優しい子」「おしゃべり」などたくさん聞くことができ、皆様のお陰で和やかな楽しい時間を過ごすことができました。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



【3人のレンガ職人の話】

過日の職員会議で、「3人のレンガ職人」の話をしました。

レンガ積みの作業をしている3人のレンガ職人に聞きました。

「あなたは、何をしているのですか？」

1人目は「見ればわかるだろう、朝から晩までレンガを積んでいるんだよ」

2人目は「家族のために働いているのさ」

3人目は「歴史に残る偉大な大聖堂を造っているんだ」と答えました。

同じことをしていても、何も目的を持たない人、生活費を稼ぐための人、人のため社会のためと目的がある人、それぞれ仕事の意味合いが大きく違っています。やがて人生が大きく違ってきます。どの仕事も辛さや苦労がありますが、前向きにプラスの目的をもって取り組めればと思います。



【アクバス体操教室&英語教室】

今年度もアクバス体操教室が始まりました。毎週1回ペースで活動しています。様々な運動や活動を通して、自分の体を上手く使うことができるようになることが、日頃のけがの防止にもつながります。ホールや園庭、プール活動、運動会前には、はたもの広場でも活動します。

英語活動も始まりました。ネイティブの先生と言葉や歌、そして体を動かしながら取り組みます。楽しく英語に触れることにより、コミュニケーション能力の素地がはぐくまれることも目的の一つとなっています。毎月1回のペースで取り組んでいきます。

アクバス・英語とも参観の機会もありますので、是非ご覧いただければと思います。



【ゴミを拾う心～人としての正しい考え方が何よりも大切～】

園庭ではき掃除をしていると、子どもたちが近づいてきました。「園長先生何してるの？」と聞かれ、「お掃除しているの」と答えると、葉っぱを拾うなどお手伝いしてくれる園児がありました。「ありがとう。助かるわ」というと、嬉しそうに笑顔でお手伝いをしてくれました。おうちの経験や教育の賜物と思います。園でも、こうした相手のことを思いやる気持ちや奉仕の心を大切に育てていければと思います。



メジャーリーグで大活躍している大谷選手は、投打の二刀流で活躍されていますが、ある記事に「投げる、打つ、走る、そして(グラウンドの)ゴミを拾う」とありました。野球と人間性の二刀流が高く評価されています。人として仕事に真摯に向き合い、人間性を磨いていければと思います。

京セラの創業者である稲盛和夫さんは、「人生・仕事の結果＝能力×熱意×考え方」であり、能力は、熱意でカバーできる。考え方は、最も大事で、マイナスの考え方を持つと、会社にとって大きなマイナスになる。考え方とは生きる姿勢でありマイナス100点からプラス100点まであります。考え方次第で人生や仕事の結果は180度変わってきます。人間としての正しい考え方をもつことが何よりも大切だと教えてくれています。